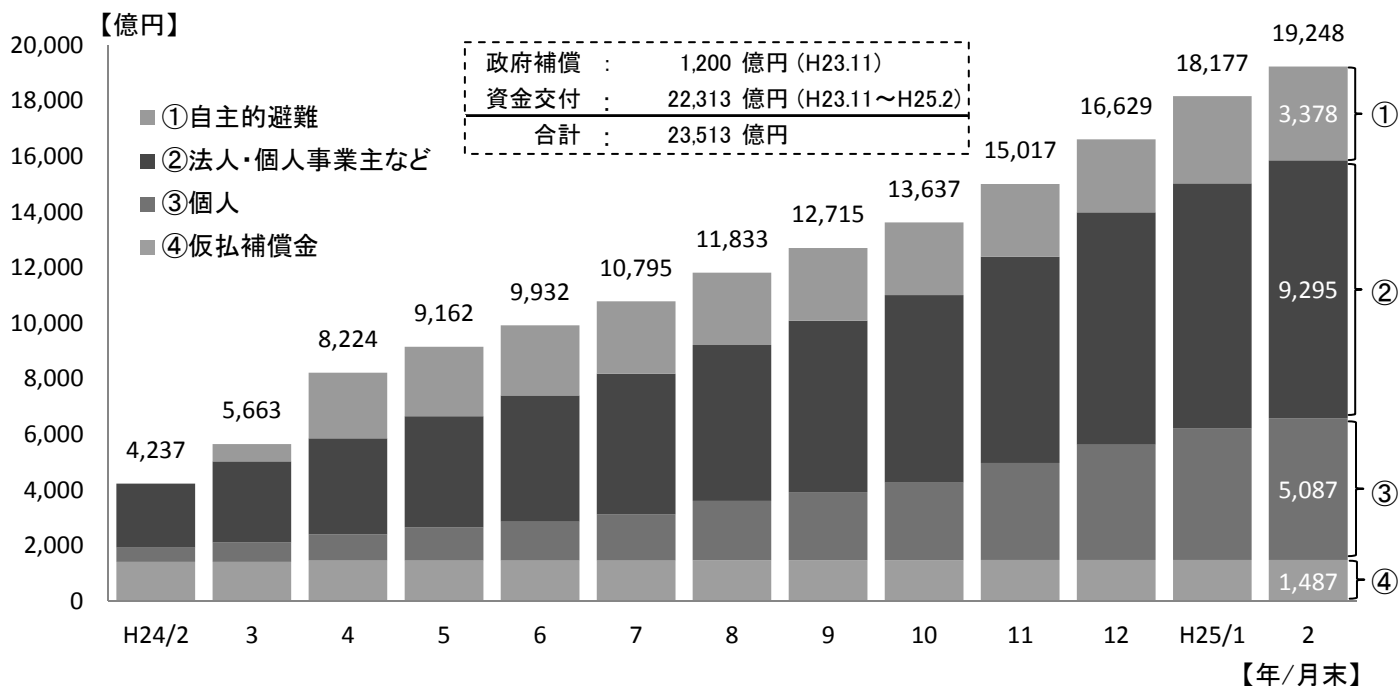


原子力損害賠償の進捗状況について

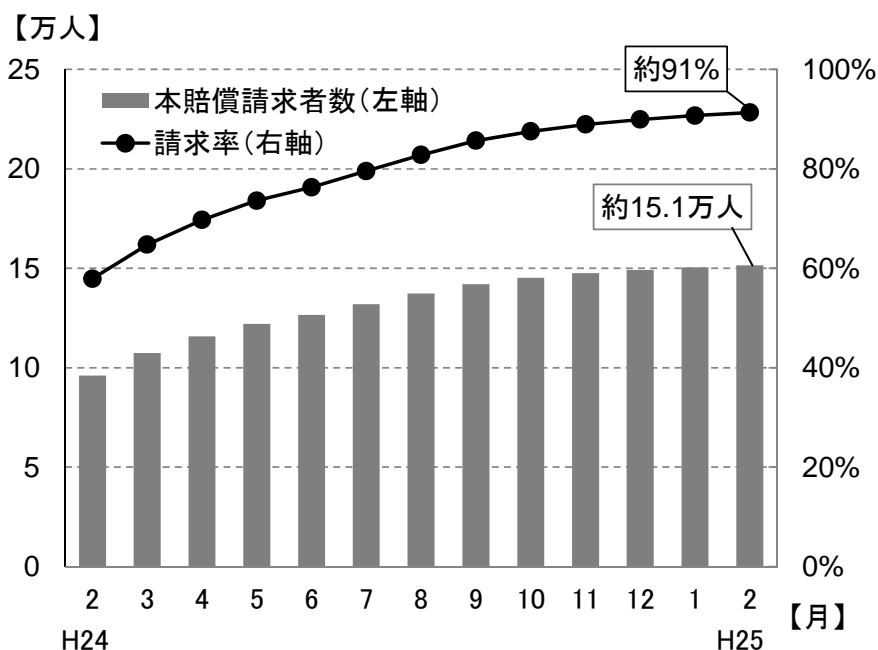
平成25年3月21日
東京電力株式会社
福島復興本社

<賠償金のお支払い状況※>

※本賠償のお支払開始：H23年10月



<本賠償のご請求状況（個人）>

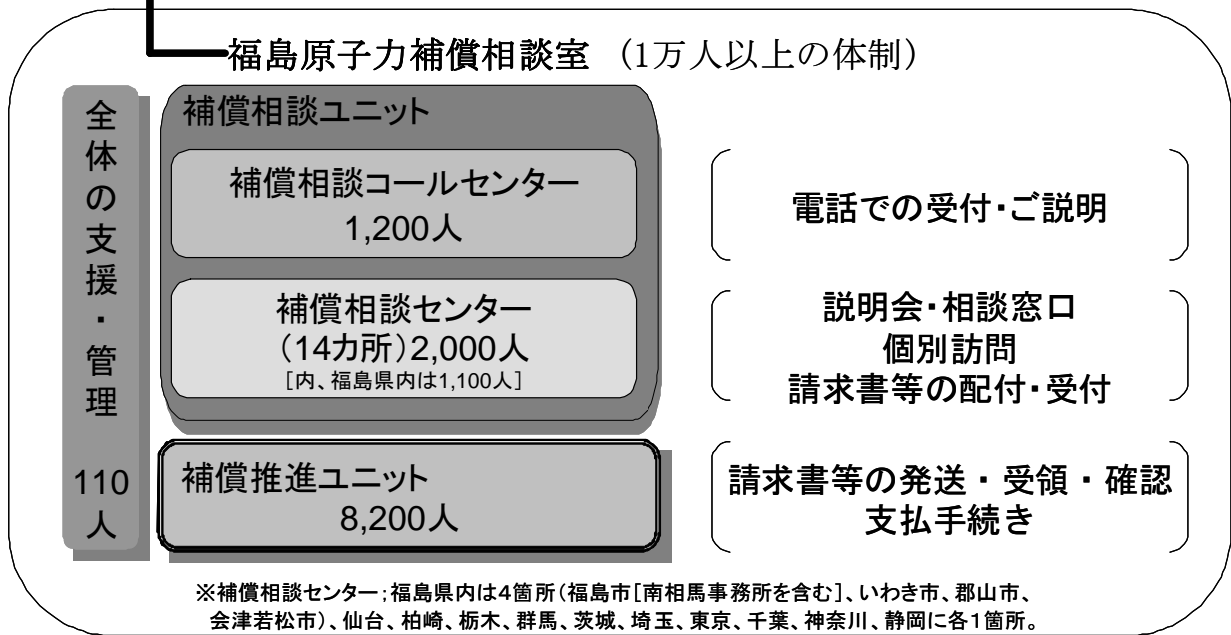


請求率：仮払補償金をお支払いした方々に対する、本賠償をご請求された方々の割合

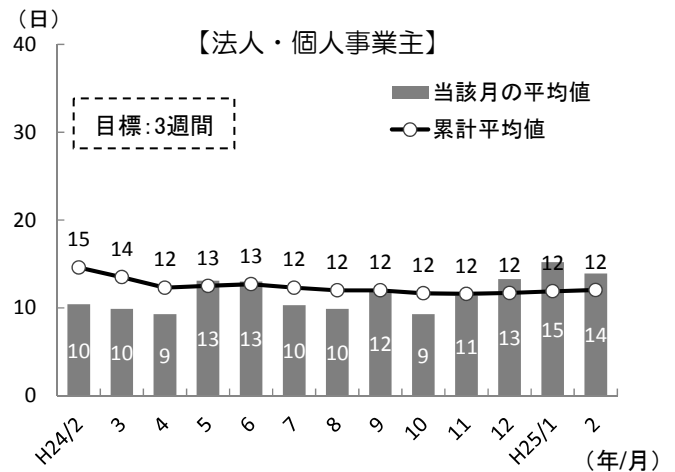
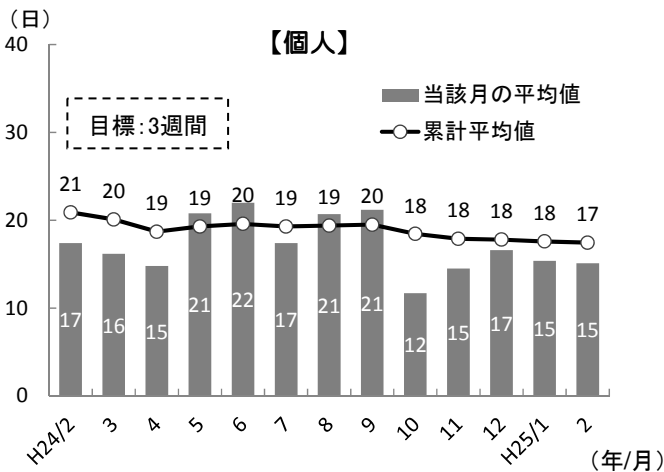
<原子力損害賠償の体制>

福島復興本社

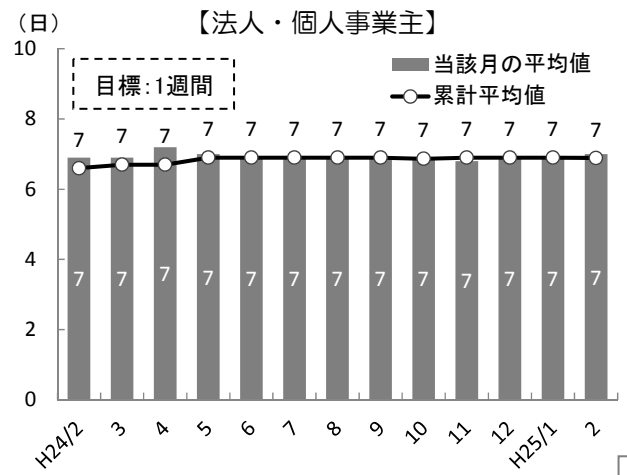
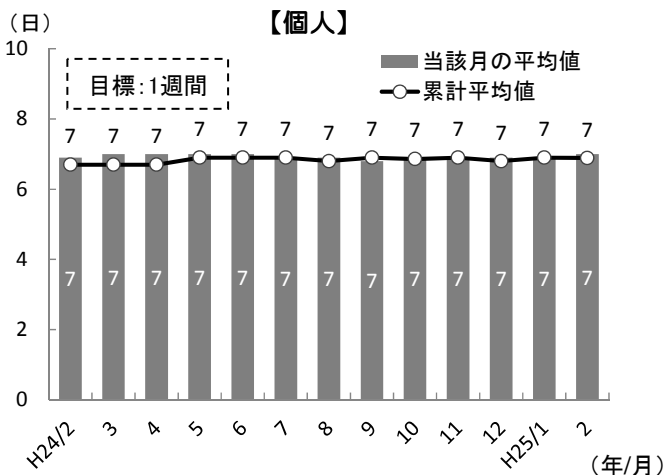
平成25年2月1日現在



<請求書類確認所要日数 (除く自主的避難)>



<支払手続所要日数 (除く自主的避難)>



除染推進活動状況（除染への取り組み）

- 国は、本格除染の活動拠点となる役場や公的施設（公民館等）、インフラ設備等の先行除染を実施。H24.7月からは本格除染を開始

<当社の取り組み>

- 環境省から委嘱を受け、国が除染を行う直轄地域（旧警戒区域など）に関する業務に、放射線管理、モニタリング、除染等に関する技術面での対応

【 1月の直轄地域に関する業務への対応人数： のべ約820人 】

【 2月の直轄地域に関する業務への対応人数： のべ約1,010人 】

- 汚染状況重点調査地域に指定された福島県内40市町村では、各市町村が除染実施計画を策定し、除染を実施中

<当社の取り組み>

- 環境省から委嘱を受け、市町村が中心となり除染を行う非直轄地域に関する業務に対し、モニタリング、除染等に関する技術面での対応

【 1月の非直轄地域に関する業務への対応人数： のべ約370人 】

【 2月の非直轄地域に関する業務への対応人数： のべ約910人 】

3

復興推進活動状況（平成25年2月末現在）

■ 現在までの主な取り組み

- 年末年始に一時的な帰宅・宿泊が可能となったことを踏まえ、初詣に備えた神社の清掃や個人線量計の貸し出しなどを実施。広野町の屋内清掃や南相馬市のがれき撤去などの従来からの活動を含め、延べ約1,000人の社員が活動に参加。
- 1月以降は従来からの活動に加え、新たに会津美里町仮設住宅[楢葉町]の雪かき(約20人/日、2月末現在で延べ333人参加)、多目的運動場[広野町]の雪かき(12人/日、1日間)、楢葉町が借上げ倉庫や公共施設などに分散して保管している生活支援物資の小学校体育館への移動作業(2月末現在で延べ52人参加)を実施。
- 年末年始からの活動実績数は、延べ約2,600人となった。
- 上記の他、国道6号線や常磐道等に桜を植樹する「ふくしま浜街道・桜プロジェクト」（主催：「ふくしま浜街道・桜プロジェクト」実行委員会）に10数名が参加。

<参考：2月末まで（年始を除く）の主な活動の実績>

活動内容	延べ人数
仮設住宅の雪かき（楢葉町）	333人
多目的運動場の雪かき（広野町）	12人
分散して保管している生活支援物資の移動作業（楢葉町）	52人
新たな活動	397人
従来からの活動<屋内清掃（広野町）や がれき撤去（南相馬市）等>	1311人
2月末までの活動実績合計	1708人
年末年始以降の累計	2631人

4